



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和元年度学校だより No. 4
令和元年5月28日
文責 校長 吉尾直樹

自分と仲間の力を信じて、全力を尽くす

5月25、26日 平戸市中総体球技武道大会

5月とは思えない暑さと強い日差しの中で行われた、市中総体球技武道大会のソフトテニス競技に、男子8名（2年生6名、1年生2名）、女子6名（3年生2名・2年生2名・1年生2名）が出場しました。

25日は男子団体戦・個人戦、女子団体戦が行われ、全校生徒で熱のこもった応援をしました。



3年生がいない男子ですが、粘り強くボールをつなぎました。団体戦は田平中、中野中に敗れましたが、個人戦では、初めて出場した1年生もよく頑張り、2年生の白石・坂本ペアが第3位となりました。おめでとう。

女子は、予選リーグからどこが勝ってもおかしくないような接戦が続き、予選リーグを1位で通過した本校は、準決勝で田平中に勝利し、決勝で南部中と対戦しました。3つ同時に始まった試合は、一進一退の戦いとなりましたが、一歩及ばず準優勝となりました。6名全員が一致団結して得た準優勝でした。おめでとう。

次の日の女子個人戦では、1年生ペアは第4シードに食い下がり、2年生ペアも第3シードに挑みましたが、それぞれ力及ばず敗退しました。しかしあきらめずにボール

を追った経験は今後必ず生かすと思います。第1シードの坂本あ・坂本愛ペアは堂々とした試合運びで、見事に優勝しました。2人は7月に行われる県中総体に出場します。平戸市の代表として、さらに力を高めてください。



5日 生徒総会 6日 プール掃除

6月

11日 水難救助救急法(AED)講習会(大島小) 14日 市中総体陸上大会(18日予備日)

17日 Q-Uテスト 21～25日 期末テスト

6月も多くの行事があります。陸上大会の練習やテスト勉強など先を見て努力を重ねることが大切です。そして、上手くいかなるときは、すぐに見直すことも大切です。

「人は努力をしている限り、間違いをおかすものである」 ゲーテ(劇作家/ドイツ)

人は懸命に取り組んでも、失敗したり、間違いをおかしたりするもの。でも、そこで失敗や間違いを恐れて、努力をやめてしまえば、何も残らない。ゲーテは、間違いをおかすことがあるという気持ちを持ちながら努力を続けることの大切さを述べています。そして、間違いを認め、それを改めることに躊躇しないということも。